

「い、子を語る」（幼稚園座談会）

『幼児の教育』第三十二巻第一号

（一九三二年）から―

倉橋惣三、及川ふみ、新庄よしこ、

菊池ふじの、神原きく、徳久孝子、

村上露子、小島その

倉橋 今日、「組のい、子供」の話をしませう。い、子供なら七福神どころか八福神くらいはありませうね。まづ始めに、及川さん、どうです。

及川 さあ、誰にしませう。たととあつて。小島さんいかゞ、丁さんはい、子だと思ふけど。

小島 本当にさうで御座いますね。

倉橋 男の子ですね。

小島 朝などおへやに入つて来て、「お早やう」つて丁寧におじぎをします。

及川 仕事にねばりがとてもあります。

倉橋 そのねばり強いつていふのは他の組にもありますか。

新庄 御座います。

及川 体もいゝし、運動もよくするし、

倉橋 ねばり強いとは仕事を根気よくすることですか。

及川 それだけでなく、誰かゞ仕事をやつて居るから仕事をするといふのでなく、他には関はず又やたらに他から動かされないで一生懸命にするのです。仕事の途中でフーツと消えて行くことはありません。割合子供には途中で消えて行くことが多いんですけど。仕事も道具も出し放しで行く子がね。

（中略）

新庄 私の方、今のところあんまりみんないゝ子で、一人だけ取り出せませんわ。組を大体二つに分ければ、女の子の方が、余りいゝとは思はれません。男の子の方は誰とは言へ

ぬ程よろしいのですが、一人の子供でなくてもよろしい御座いますか。

倉橋 でも仮りに、具体的に誰の様なといへば……。

新庄 今の組では同じやうによい所をもつ子が多いので一人をぬき出すことは、一寸、出来かねますが、ずつと以前から思ひやりがあるかないかを調べて見たんですけど、思ひやりの氣持をみんなが、相當に持つて居るのが分りましたの。丁は思ひやりのこゝろをかばふと云つた方が強いものですから、一寸思ひやりの例には変ですけど、あの子は外の子がいぢめられたり、泣いたりして居ると飛んでいつて助けます。思ひやりが度を過ぎるせいか、それでその相手方をいぢめてしまふので皆から暴君の様に思はれてゐるのです。

倉橋 まあ、あれですか、正義心義侠心の侠客のような

新庄 さうでせうね。ちつとも不断は目立ち

ませんが、何か、一人で出来ないような子供に、「してあげませうね」つて言つたり、紙などない時には自分のをやつたりしますの。

倉橋 男の子は案外やさしいものでせう。僕の如く(笑)

及川 先生に感化されたのでせうか。

(中略)

村上 男児のSさん、本当に子供らしいといふので一番いい子と思ふのですけど。とても氣持がやさしいんですの。例へば朝なんか小鳥の居た時など「小鳥ちゃんお早やう」と一人で話して居りますの。お昼食前ひるに私がお掃除してますと、僕ジヨロ持つて来てあげるとか、ゴミを拾つてくれるとかよく手伝つて呉れます。一寸見ると乱暴です。口重で何とか口で弁解出来ない時は手が出ます。深く見て居れば皆さんいゝ子だといひます。

(中略)

徳久 Mですが、頭もしつかりして居ります。

出来上る這一生懸命に仕事をやります。全体に真面目で、決してフザけない。遊ぶ時は元氣です。少し氣が弱いのだやないかと思ひますが、氣持が従順でやさしいのです。

倉橋 さういふいゝ子はみんなからどうです。

徳久 好かれて居ります。

倉橋 同年齡の子の中で認識尊敬してゆく力はあるものですね。

徳久 仕事も出来るので認められて居ります。今一人、Hですが、能力は今の所特に秀でて居ると思はれませんが、氣持が非常に明るくて人なつつこくて、

(中略)

神原 私の組のいゝ子、又男の子ですが、及川 ほんとよ、ぴつたり合ふのは男の子ですね。

倉橋 エヘン、ところで——。(主事大いに威張る)

新庄 おや／＼

及川 いえ／＼男ぢやありませんよ、男の子ですよ。(笑)

神原 いゝ子つて主観になりますね。少し乱暴だと思ふ人もありますが、それは元氣の余る所と私は思ひます。Kなのですが、能力の方は非常によろしいのです。自分で遊びや製作をやり出すのが得意ですが、みんなと一緒に遊べますから、何時でも愉快に過して居ります。

倉橋 人にやさしくしますか。

神原 特別に、やさしい所つて見ませんけど……。不断ちよい／＼人をかまひますが、よく強がりの子が他の子にやるのとは違つて、軽い意味のフザケだと思ひます。楽しく生活して居るといふ点からいゝ子ではないかと思ひます。

倉橋 さういふ子もあるでせうね。自分が不愉快にして居れば他人も不愉快でせうからね。こんどは菊池さん。

菊池 やつぱり男の子ですが、人との関係では、やさしみデリケートだとは思ひませんが、とてもよく遊びます。さつぱりした子です。仕事の方はもつと他によくする子が居りますが、遊びに没入して居ります。人とき合ふ時コマ／＼と告げ口や干渉はいたしません――

(中略)

及川 い、子は、みんな健康ですね。

新庄 さうですよ、丁ちゃん、林檎は一時に二つ、バナナは三本位いたぎますのよ。

倉橋 だからアップレアップレ(アップルアップル)二つ言はなくちや。(笑)

菊池 ご飯をすつかり食べます。

倉橋 矢張り、性情がいゝつていふのは内臓からいゝんですね。人格といったつて胃腸腸格もいゝんですね。

(中略)

倉橋 組にリーダーが居りませう。一人か二人か。そのリーダーシップと今の子との関係

はどうですか。

及川、菊池 リーダーになりませんわ。

倉橋 リーダーは他に居るわけですね。先生のいゝと思ふ子必ずしもリーダーでない。

徳久 リーダーになる人は暴君のようですね。

菊池 私の方のリーダーはIさんですが、人がよくて立てられて居りますわ。

村上 及川先生の方はリーダーはKさんですね。

及川 遊ぶ時になると、Kの様な小さい子にみんなヒヨ／＼従つて居ります。何んなわけかと思ひましたが、大きい組になつて、テスト式にやつて見ました所が、実力もあるのです、只遊ぶ時だけの大将ではないのです。

倉橋 此前の座談会^注の幼児の社会生活問題から研究的につゞくのはリーダーの問題です。これは直接にはその子の問題といふよりもこの年齢に於ける人物批判の標準といふものの、研究ですね。アメリカで大統領になれる人が、

南洋で大統領になれるかどうか分りません。大人が見てリーダーと思はれる人必ずしも子供のの中のリーダーにはなれません。前の大人の見た、子がリーダーになつて居ないのは、子供の低級観だけではないかも知れません。大人には見付からんものがあるかも知れません。ところで、そのいゝ子供は段々に判つて来るのでせうが、幼稚園に入つた時から持つて来るんですね。

及川 さうで御座いますよ。

倉橋 遺憾ながら及川先生の教育力が入つてはゐないのですか。(笑)

菊池 私の方のは、始めはそれ程いゝ子とは思ひませんでした。

新庄 私の方の一人の子が、夏休み迄は何かはつきりしなくてお母さんも心配して居りましたが、二学期頃からぐつとよくなりしました。今迄は、これで小学校へもうまく行かれるかと心配して居りましたのに。気がついた

始は大変に動作が乱暴になつたといふ事に気が附きました。元氣が出たなと思ふうちに、ぐつと仕事が変わつて来ました。

倉橋 さういふ変化はまゝある事ですか。

及川 ありますね。或る時期にすつと伸びます。新庄 どうしてその子だけさうなつたのか不思議なんですけど。

及川 大きい組になるとすつと伸びて来ます。倉橋 上級生ですね。そこらに、そんな時期があるのかも分りませんね、青年期になる前に発達がジャンプしたりするように。これで幼稚園にはいつて悪い方になるといふやうな子は無いものですかね、

新庄 それはわるくならないようにしよつちう氣をつけて来たからぢやないでせうか。

倉橋 恐れいました。(笑)

注『幼児の教育』第三十一卷第十二号(一九三二年)掲載

*旧漢字を新漢字に直した以外は原文のまま掲載しています。